

このたび、2016 年 9 月 10 日に、秋季大会と総会が学習院大学目白キャンパスにおいて予定どおりに行われました。会員のみなさまのご協力に感謝いたします。

### ☆ 総会での議決事項について

- 1) 2016 年 7 月に理事選挙が行われ、開票の結果以下の方が選出され、9 月 10 日の総会で承認されました。任期は 2019 年 8 月末までの 3 年間です。

#### 新理事

安孫子 信	杉山 直樹
上野 修	鈴木 泉
香川 知晶	谷川 多佳子
加國 尚志	中村 弓子
合田 正人	檜垣 立哉
河野 哲也	藤田 尚志
米虫 正巳	松葉 祥一
澤田 直之	村上 靖彦
塩川 徹也	村松 正隆
杉村 靖彦	山田 弘明

(五十音順)

日仏哲学会理事選挙  
2016 年 7 月 5 日執行  
定数：20 名

最高得票数：32 票  
最低得票数：12 票

有権者総数：475 名  
投票者総数：51 名  
投票率：10.7%

- 2) 以下の人事案が総会で承認されました。

- ・ 会長 : 山田弘明
- ・ 副会長 : 塩川徹也、安孫子信
- ・ 事務局長 : 檜垣立哉
- ・ 編集委員長 : 加國尚志
- ・ 副編集委員長 : 藤田尚志
- ・ 編集委員 : 加國尚志、村上靖彦、上野修、河野哲也、合田正人、藤田尚志、松葉祥一、香川知晶

(任期はすべて 2019 年 8 月末まで)。

- 3) 昨年度決算および今年度予算について、下記（別紙資料1）のように、昨年度の決算と今年度の予算が総会で承認されました。
- 4) 今年度の事業予定について、下記（別紙資料2）のように、今年度の事業予定が総会で承認されました。なおすでにおこなわれた事業に関しましては日仏哲学会 HP の方をごらんください。
- 5) 第三回日仏哲学会若手研究者奨励賞受賞者として、上尾真道氏（論文「ラカンとストア哲学：あるいはドゥルーズ『意味の論理学』との距離」）が選出され、表彰されました。

#### ☆ 機関誌への投稿について

機関誌『フランス思想・哲学研究』次号に公募論文を応募されるかたは本年12月31日までに 下記編集委員長の e-mail アドレスに PDF ファイルで完成原稿をお送りください。（以下参考。※ 投稿規定は HP からもご覧いただけます）。

##### 『フランス哲学・思想研究』公募論文投稿規定

1. テーマ：フランス哲学・思想に関するもの、日仏両哲学界の交流に寄与するもの。
2. 応募資格：日仏哲学会会員（ただし機関誌最新号に公募論文が掲載された者は次号には応募できない）。
3. 応募原稿の形式：ワープロソフトによる完全原稿の PDF。和文・仏文を問わず、1行全角 43 字（半角 86 字）の設定で横書き、タイトル、著者名、注も含めて 370 行以内。注はワープロソフトの脚注機能は使用せず、本文の該当箇所に通し番号 1)、2)、……をつけ、本文の後に置くこと。和文・仏文いずれの場合も仏語レジюме（上記設定でタイトルと著者名も含め 12 行以内）を本文とは別のページに付すこと。氏名、住所、電話番号、E-mail アドレス、生年月日（若手研究者奨励賞対象者確認のため）を記した応募者情報を、別紙の PDF として添付すること。
4. 原稿作成上の注意：欧文のハイフンは本来のものだけとし、改行時には入れないこと。また仏語レジюмеは、ネイティブ・チェックを受けるなど、著者が責任をもって点検を済ませておくこと。
5. 原稿応募期間：2016 年 12 月 1 日～31 日、件名を「フランス哲学思想研究公募論文」としたメールに原稿等のファイル（本文・仏語レジюме・応募者情報）の PDF を添付し、編集委員長宛に送付すること。

6. 原稿送付先:編集委員会委員長宛。

(編集委員長):加國尚志 〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学文学部

メールアドレス: kakuni@lt.ritsumeai.ac.jp

7. 審査:掲載の可否は編集委員会で決定し通知する。掲載決定の場合、応募者は指示された期日までに、原稿(論文及び欧文レジュメ)の電子ファイル(PDFではなく、Microsoft Word バージョン 2000 以上で作成したもの、それ以外の場合は要相談)を添付ファイルとしてメールで編集委員長宛に送付すること。

### ☆ 春季大会への一般発表の申し込みについて

2017年春季大会は3月18日(土)に立命館大学(衣笠キャンパス)で開催されます。一般研究発表を公募いたします。発表時間は25分(15分の質疑応答付き)です。

発表希望者は2016年12月31日までに、日本語の場合は1200字以内、フランス語の場合は300mots以内(いずれもタイトル、発表者名、改行に伴う空白を含む)の発表要旨(Microsoft Wordバージョン2000以上で作成したもの)を事務局までメールで送付してください。なおその際には、「応募メールを送った」旨を伝える簡単なく確認メールも別途同時に事務局までお送りください。採否は1月末日までに決定いたします。

### ★会費納入のお願い

機関誌の最近の質量両面での充実は学会にとって大変喜ばしいことです。ただ、学会予算の過半をその発行費が占めていることの結果として、財政的にはこの充実は学会に重荷になりつつあります。つきましては、会員の皆様には遅滞なく年会費(4000円)を納入していただきたく、お願い申し上げます。大会欠席の方には、機関誌発送時に同封でお送りします振替用紙をご利用ください。また、以下にあります学会振替口座には常時、お振込みいただくことができます。会費納入へのご理解を改めてよろしくお願い致します。(なお3年間の会費滞納が確認された方には「機関誌」の、また5年間の滞納が確認された方には「会報」の、それぞれ発送を停止させていただいています。)

### 【日仏哲学会事務局】

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-2 大阪大学人間科学研究科 檜垣研究室内

e-mail: sfjp-jim@hus.osaka-u.ac.jp

郵便振替口座記号番号: 00120-6-194046 / 加入者名: 日仏哲学会

## 資料1 2015年度決算、2016年度予算について

### 2015年度（2015年9月1日～2016年8月31日）

#### 2015年度予算

##### 収入

会員会費	1,400,000
雑収入	50,000
(単年度収入	1,450,000)
前年度繰越金	2,135,244
計)	3,585,244円

##### 支出

大会費	100,000
事務局費	300,000
通信費・送料	150,000
機関誌刊行費	950,000
HP管理維持等	20,000
若手研究者奨励賞	30,000
(単年度支出	1,550,000)
次年度繰越金	2,035,244
計)	3,585,244円

#### 2015年度決算

##### 収入

会員会費	1,285,000
雑収入	70,000
(単年度収入	1,355,000)
前年度繰越金	2,135,244
計)	3,490,244円

##### 支出

大会費	61,477
事務局費	383,545
通信費・送料	224,621
機関紙刊行費	949,104
HP管理維持費	18,144
若手研究者奨励賞	30,000
(単年度支出	1,666,891)
次年度繰越金	1,823,353
計)	3,490,244円

##### 繰越金内訳

振替貯金	1,797,999円
現金	25,354円

### 2) 2016年度（2016年9月1日～2017年8月31日）予算

#### 2016年度予算

##### 収入

会員会費	1,400,000
雑収入	50,000
(単年度収入	1,450,000)
前年度繰越金	1,823,353
計)	3,273,353円

##### 支出

大会費	100,000
事務局費	350,000
通信費・送料	150,000
機関誌刊行費	770,000
HP管理維持等	20,000
若手研究者奨励賞	30,000
(単年度支出	1,420,000)
次年度繰越金	1,853,353
計)	3,273,353円

## 資料 2 2016 年度事業計画について

### 2) 2016 年度事業計画

#### ① 2016 年 9 月 10 日 秋季研究大会 (学習院大学 目白キャンパス)

- ・一般研究発表：20 名
- ・総会
- ・特別講演：フレデリック・ド・ビュゾン (日仏哲学会、日本ライブニッツ協会共催)
- ・シンポジウム：＜モンテーニュの思想＞  
(司会) 塩川徹也、(発表) 大西克智、志々見剛、津崎良典
- ・2016 年 9 月 9 日 提案型ワークショップ  
＜ベルクソンの二元論を再考する＞  
(司会) 杉山直樹、(発表) 持地秀紀、山内翔太、米田翼

#### ② 2017 年 3 月 18 日 春季研究大会 (立命館大学 衣笠キャンパス)

- ・一般研究発表
- ・特別講演：Marc Peeters (ブリュッセル自由大学) Descartes et la logique formelle (仮)
- ・シンポジウム：＜移民＞  
(司会) 加國尚志、(発表) 伊達聖伸 (上智大学)、鶴飼哲 (一橋大学)、松葉祥一 (神戸市看護大学)

#### ③ 2017 年 9 月 機関誌 22 号発行

#### ④ それ以降の予定

##### 2017 年 9 月 秋季研究大会 (明治大学 (予定))

- ・一般研究発表
- ・総会
- ・シンポジウム：＜フェミニズムと現象学＞ (仮)  
(司会) 河野哲也、(発表) 未定